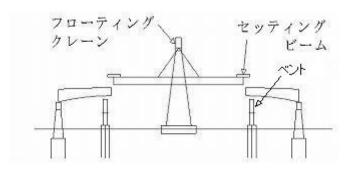
フローティングクレーン(FC)ベント工法

イメージ図



工法および特徴

- 1. 現場付近または製作工場岸壁にて地組立てした所定ブロックを台船曳航、 または吊り運搬し、FCにてベント上に架設する。
- 2. 橋桁の地組立て、運搬、架設において支持条件が異なるため、応力照査、たわみの把握、補強の要否を明確にする必要がある。
- 3. 閉合ブロックはセッティングビームを設置し、作業の効率化を計るのが一般的である。
- 4. FC一括架設工法において架設プロック縮小のためペントを使用する工法である。